

乃時より鷹爪用く漢唐の時代をたれと書あり
武朝とい神功皇后即位十七年丁卯乃と
いづめく百濟より名譽の鷹爪よりなるを
後人王十七代仁徳天皇即位十二年甲寅のや
唐より鷹爪献しるも又天皇御猶よ出給ひ
といふに維氏捕ふは神鷹猶よりめなり
鷹を捕ふ所より群といふはひあなり
あといふは風よあはれといふはらん
越小なりと一般にいふは乃る小なり
小冲れと呼ぶは却て人なれとふ